

ここが聞きたい！ 一問一答

代表質問
7会派
個人質問
8人



3月定例会
で行われた
一般質問の様子を
お伝えします

一般質問とは、議員の日常活動と調査・研究、市民の皆さまの声や自身の考え方をもとに、市長や教育長などに方針や課題、成果を問うものです。

質問ルール

代表質問
質問時間

20分+
会派人数
×5分

個人質問
質問時間

1人
30分以内

質問回数

回数制限
無し

次回は
6月
定例会

※代表質問は3・9月定例会で行われます

おねがい

ここでは、紙面の都合上要約して掲載しています。質問の様子はHPでも公開していますが、ぜひ傍聴にお越しくください。

※HPには定例会から約1カ月後に公開します。

次回質問日(予定)

6月 7日(金) 個人
13日(木) 個人
14日(金) 個人

9時30分から!

市長 市民病院は本当に厳しい経営環境が続いている。建て替え場所は、総事業費を最小限に抑えるため、用地取得費のいらない現在の病院敷地内を最優先に考える。病床規模も大幅に縮小し、例えば19床の有床診療所にする、40床程度のリハビリ病棟を併設する、90床程度の病院とするなど、2019年度はさまざまなシミュレーションをつくり、持続可能な病院としていくために市役所内や病院内の検討を行い、2020年度から事業着手を行っていきたい。

議員 笠岡市民病院の今後についてたずねる。補正予算では2億円の長期貸付金もある。来年度も、1億2000万円の赤字予算である。建て替えも含めて、いつ、どのような結論を出すのか。

市長 市役所の庁舎は、市を代表する中心的な存在となる施設である。現在の本庁舎は昭和30年に竣工し、60年以上が経過している。耐震性の不足、老朽化による安全性の低下、窓口の分散化による市民サービスの低下、窓口スペースの狭さ等が顕在化している。現庁舎の現状と課題を整理し、解決する上で、まずは本年4月、庁内で検討委員会を設置し、その中で今後の方針を定めていきたい。資金面では、公共施設整備費引当基金への積み立てにも取り組んでいる。

議員 市役所建て替えについてたずねる。市役所は、通常の業務はもちろん、非常時に本部としての機能も含めて検討しなければならぬ問題だと考えるがどうか。

どうなる市民病院。
冷静な判断を求む



徳清会

質問者

うまこしゆうせい
馬越裕正 議員

所属議員

くりおじゅんぞう
栗尾順三 議員

もりおかさとこ
森岡聡子 議員

にしなふみひで
仁科文秀 議員



市役所建て替え。
歴史的判断の時